

山梨大学学生フォーミュラ部

3 月中間報告書

支援者皆様へ

清和の候、ますますご繁栄の事とお喜び申し上げます。このたびは、山梨大学学生フォーミュラ部の3月の中間報告を致します。

3月は本格的な加工を行わなければならない時期であったのですが、加工をさせていただいているものづくり教育実践センター様で工事があり、2週間ほど加工ができない状況が続いてしまいました。これにより、マシンの製作が大幅に遅れてしまうことになってしまいました。ですが、その遅れをできるだけ取り戻すように只今部員総力を挙げて加工を行っております。その頑張りのもあり、3月の後半はなんとかパーツが完成してきました。4月も遅れを少しでも早く取り戻せるように活動してまいります。今後も皆様の御支援・御声援をよろしくお願いいたします。

活動報告

・榛葉鉄工所様訪問

3月11日に榛葉鉄工所様に訪問をしました。当日は午前の組と午後の組の二つの班に分かれ、溶接練習と工場見学を行いました。

溶接練習は半自動溶接機やTIG溶接機の基本的な使い方、溶接の材料の違いや、溶接機の調整についての技術指導をしていただきました。これから溶接を用いた加工が増えていきます。この練習で得た技術や知識をうまく活用して、加工をしていきたいと思えます。

工場見学はマフラーの製作現場や、パイプの曲げを行う機械の見学などをしました。実際にマフラーなどの製作現場を見ることは滅多になく、非常に興味深いものでした。

1日だけでしたが、有意義な時間を過ごすことができました。ありがとうございました。





・甲府工業高等学校様でのパーツの製作

ものづくり教育実践センター様が使用できず、今年の車両製作に深刻な危機に陥っている中、甲府工業高等学校様の工場での旋盤の使用許可を頂き、3月23日にパーツの製作を行いました。

当日は、足回りのアームの端面加工と、シムの製作を行いました。1日という長い時間を貸していただいたので、この日に端面加工とシムの製作どちらも全て終了することができました。

甲府工業高等学校様及び機械科の先生方に御迷惑をおかけして申し訳ありませんでした、山梨大学学生フォーミュラ部一同非常に感謝をしております、ありがとうございました。



・部室への移動

部室棟の改修工事がようやく終わり、部室に戻ることができるようになりました。このため、3月27日に部室への引っ越し作業を行いました。

当日は、倉庫側と部室側に人数を割り、トラックによる荷物の移動を行い、丸1日か

けて、全ての荷物を部室に入れることができました。よってこれからエンジン試験を開始することができるようになり、各班の会議も部室で行えるようになります。



最後に

春休みがとうとう終わり、これから大学の講義が始まっていきます。まだ幾つかのパーツが残っているので、これからもパーツの製作を行っていきます。3月の影響が大きく響いているので、早急にフレームを完成させ、マシンの自立を目指していきます。また、新入生が入ってくる時期になりました。一人でも多くの新入生を入れるようにも努力をしていかなければなりません、私たちに課せられているものは多くありますが、部員一同力を合わせて活動していく所存です。これからも、皆様の御支援・御声援をよろしくお願いします。

山梨大学学生フォーミュラ部一同